

平成 28 年度 大阪府教育センター研究フォーラム

分科会まとめ・発表要旨一覧

<p>A-1</p> <p>大ホール 定員 (450名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>今求められる学びをつくる</u> <u>ーアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善（小中学校の実践より）ー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業説明 山根 隆寛（府教育庁市町村教育室小中学校課指導主事） ●実践発表 「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善の取組」 田中 清啓（大阪狭山市立南第一小学校教諭） 吉井 敦（岸和田市立久米田中学校教諭） ●講演 「今求められる学びをつくるーアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善ー」 後藤 顕一（国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官）
<p>A-2</p> <p>第3研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>互いを認め合い共に生きる人権教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●中間報告 「互いを認め合い共に生きる人権教育」 山岸 充典（府教育センター主任指導主事） ●実践発表・研究協議 「男女平等教育の取組」 白神 哲郎（岬町立淡輪小学校教諭） 尾崎 知佐子（府立高津高等学校教諭） ●講演 「男女共同参画社会をめざす学校づくり・授業づくり」 古久保 さくら（大阪市立大学大学院准教授）
<p>A-3</p> <p>視聴覚 研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>保育の質を考える</u> <u>ー教員としての実践的指導力を身に付けるためにー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●講演 「幼児教育における保育の質とは」 卜田 真一郎（常磐会短期大学教授） ●実践発表 保育を評価する 「自己評価のためのチェックリスト」 ～より豊かな保育実践をめざして～ 泉南市立幼稚園教育課程編成委員会 若林 ルミ子（泉南市立あおぞら幼稚園教諭） 日垣 十詩子（泉南市立くすのき幼稚園教諭） ●研究協議 「自己成長・確認シートー幼稚園新規採用教員研修における自己評価ー」
<p>A-4</p> <p>第11・12 研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>小中学校における不登校支援のあり方</u> <u>ー不登校児童生徒への有効なアプローチー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「出かける教育センター」 吉積 弘次（四條畷市教育委員会適応指導教室指導員） ●実践発表 「不登校支援員による学校の対応力強化」 二星 公祐（和泉市教育委員会指導主事） ●実践発表 「スクールソーシャルワーカーの活用による不登校支援」 大辻 秀樹（阪南市教育委員会指導主事） 水流添 綾（阪南市教育委員会阪南市SSW） ●研究協議 「不登校児童生徒への有効なアプローチとは？」

<p>A-5 第7研修室 定員 (70名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>しっかりした学力と社会でがんばる力を身につけるために</u> <u>－エンパワメントスクールにおける授業実践－</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●実践発表 「英語によるスピーキング活動につなげる授業実践」 吉川 力（府立成城高等学校教諭） ●実践発表 「身の回りのものを用いた理科の実験および生徒が積極的に参加できる授業実践」 朱里 泰治（府立西成高等学校教諭） ●実践発表 「グループ活動を中心とした参加体験型の「正解が一つでない問題」等を考える授業実践」 平井 綾子（府立箕面東高等学校教諭） ●実践発表 「外部人材を活用した参加体験型の「正解が一つでない問題」等を考える授業実践」 中野 芳子（府立長吉高等学校教諭） ●研究協議 松下美由紀（府教育庁高校再編整備課首席指導主事） 無津呂弘之（府教育庁高校再編整備課主任指導主事） 山川 裕徳（府教育庁高校再編整備課指導主事）
<p>P-1 大ホール 定員 (450名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>合理的配慮・基礎的環境整備を指導・支援にいかす</u> <u>－保育所・幼稚園等、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学の実践より－</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●話題提供・講演 「保育所・幼稚園等、小学校の実践より」 伊丹 昌一（梅花女子大学教授） ●話題提供・講演 「中学校、高等学校の実践より」 丹羽 登（関西学院大学教授） ●話題提供・講演 「支援学校、大学の実践より」 小田 浩伸（大阪大谷大学教授） ●報告 「支援学校における授業づくり・保育づくりに関するアンケートより」 (府教育センター支援教育推進室)
<p>P-2 第11・12 研修室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>理科から始める新しい学び</u> <u>－観察・実験で実現する主体的・協働的な学び－</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●講演・ワークショップ 「探究学習:考えることの楽しさを実感するために」 村上 忠幸（京都教育大学教授） ●実践発表 「『創発』をめざした理科実験におけるジグソー法とその評価についての報告」 堀田 暁介（府立豊中高等学校教諭） ●実践発表 「主体的・協働的に学び自分の考えを表現できる生徒を育てるために」 林 浩子（寝屋川市立第一中学校教諭） ●実践発表 「子どもの思考に沿った授業展開の工夫」 菅井 扶美子（堺市立土師小学校教諭） ●パネルディスカッション

<p>P-3</p> <p>第3研修室 定員 (70名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>「高等学校における不登校生徒の理解と支援」について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中間報告 「高等学校における不登校生徒の理解と支援ーリーフレットについてー」 村田 知子 (府教育センター教育相談室指導主事) ● 講義 「高等学校における不登校生徒の理解と支援」 川上 範夫 (関西福祉科学大学心理科学部心理科学科教授) ● 班別協議 「高等学校における不登校生徒の理解と支援について」 川上 範夫 (関西福祉科学大学心理科学部心理科学科教授) ● 質疑応答
<p>P-4</p> <p>第7研修室 定員 (70名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>豊かな心と志や夢を育むために</u> <u>「一志(こころざし)学における実践一」</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講演 「領土・主権に関する教育について」 北村 素子 (府教育センター高等学校教育推進室主任指導主事) ● 実践発表 「進路について考えを深める～職業等についての意識を高め、社会の仕組みを考える」 山本 牧子 (府立芦間高等学校教諭) ● 実践発表 「人間関係を築く～クラス開きやワークを通して」 榎谷 佳彦 (府立北摂つばさ高等学校指導教諭) ● パネルディスカッション 「自分自身や自己の将来についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うために」 山本 牧子 (府立芦間高等学校教諭) 榎谷 佳彦 (府立北摂つばさ高等学校指導教諭) 望月 俊紀 (府立高津高等学校教諭) 南 善治 (府立伯太高等学校教諭)
<p>P-5</p> <p>教育センター 附属 高等学校 コミュニケーション 教室 定員 (100名)</p>	<p style="text-align: center;"><u>高等学校におけるアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善</u> <u>ー主体的・対話的で深い学びー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講演 「アクティブ・ラーニングで育てる学力とその評価」 石井 英真 (京都大学准教授) ● 実践発表 「高等学校におけるアクティブ・ラーニングの視点からの授業改善の取組」 田中 彰人 (府立富田林高等学校教諭) ● 研究協議 「アクティブ・ラーニングで育てる学力とその評価」 ● 質疑応答